

特集

メッセナゴヤ2015

Interaction for the Future
10th
ANNIVERSARY
MESSE NAGOYA

交流が築く一商の出会い

今年も日本最大級の異業種交流展示会「メッセナゴヤ」がいよいよ開幕します。

2006年の初開催から10回目を迎える今回は、過去最大となる1,300を超える企業・団体が全国や海外から出展。この展示会には、新たな事業展開のアイデアや経営課題を解決するヒント、商材発掘、コスト削減などのビジネスチャンスが結集しています。

今回の特集では、この展示会から成果を生み出すための心得や、各展示館の見所、展示会から生まれた成果などを紹介します。本特集をご参考にしていただき、ぜひメッセナゴヤへご来場ください!

【テーマ】新たな価値を生み出す未来交流

主催：メッセナゴヤ実行委員会（構成団体：愛知県、名古屋市、名古屋商工会議所）

- 主催 / メッセナゴヤ実行委員会（構成団体：愛知県、名古屋市、名古屋商工会議所）
- 後援 / 東海総合通信局、東海農政局、中部経済産業局、中部地方整備局、中部運輸局、中部地方環境事務所、名古屋港管理組合、(独)日本貿易振興機構（ジエトロ）名古屋貿易情報センター、(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）関西支部、(一財)省エネルギーセンター-東海支部、(独)中小企業基盤整備機構中部本部、(一財)地球産業文化研究所、(公財)あいち産業振興機構、(一社)中部経済連合会、愛知県経営者協会、中部経済同友会、(一財)中部生産性本部、(一社)中部産業連盟、環境パートナーシップ・CLUB（EPOC）、(独)国際協力機構中部国際センター（JICA中部）（順不同）
- 特別協力 / 愛知・名古屋国際ビジネス・アクセス・センター、グレーター・ナゴヤ・イニシアティブ協議会、(一社)東海日中貿易センター
- 協力 / 中部経済新聞社、中日新聞社

メッセナゴヤは当地域最大級の異業種交流の祭典。大手企業と多くの中小企業が同じステージに立ち、国内だけでなく海外からも多種多様な業種・業態の企業等が一堂に会し、様々な交流が行なわれます。メッセナゴヤを通じて、これまでになく多くの成果が生み出されており、事業に参加する皆様にとって、見逃せないビジネスチャンスとなります。

ブラフマン・アンド・エス株式会社
代表取締役 田中 覚氏
メッセナゴヤに出展する企業経営者や営業担当者を対象に、本気で営業力アップを目指す勉強会「メッセくん倶楽部」で講師を務める。イベント・展示会等への出展をビジネスにつなげるスペシャリスト。



メッセナゴヤを10倍楽しむ! 成果を上げる!



その2 来場目的をもつ

最新の商品・技術トレンドの把握、新しい取引先の開拓、商材開発、社内導入用リサーチなど、**目的を明確**しておきましょう。ブースには普段はなかなか話しを聞けないような技術者や研究者、クリエイター、社長がいるかもしれません。**いろいろな質問を投げかけてみてください。**



その1 出合いを楽しむ

出展は1,300社以上。様々な業種が自慢の商品を展示します。しかしながら、全部のブースをまわるのは不可能です。目に入ったもの、耳に入った言葉など、**直感で何かを感じたブースには気軽に声をかけてみましょう。**新しい出合いの拡がりを楽しむと、今までにないご縁がビジネスチャンスに発展するでしょう。



その4 異分野へ挑戦する

メッセナゴヤは大異業種交流会です。全く**新しいマーケットの開拓や、異分野へ挑戦する絶好の機会**です。臆することなく積極的にアプローチしてください。その際、大事なのは、自社の強みや概要を端的に話すことです。そのためには**事前に自社、商品の持ち味、強みを整理しておきましょう。**自社のパンフレットを持参するとその場での話しがスムーズに進みます。



その3 出展企業を事前にチェック

訪問したいブースを事前に**チェック**しておきましょう。会場は広いので、**どの順番で回るかも考えておく**と効率的です。今年度の会場は7つの分野別提案ゾーンで構成されています。目的以外の分野ゾーンも細かく**チェック**を入れてください。

その5 大事な足回りと名刺

会場はかなりの広さです。**歩いても疲れな**靴を履いていくといいでしょう。また、**名刺はできるだけたくさん持っていく**でしょう。ブースできちんと名刺を渡しておく、展示会後にも有益な情報を提供してもらえます。また、**受け取った名刺にその場でブース・商品の特徴をメモ**しておく、帰ってからの仕分けが楽になります。

今年の見どころを
次ページで
今すぐチェックだ!



課題解決のヒントをお探しの方へ

弊社は、小売店やオフィスビルの清掃や設備点検などを行なっていますが、床掃除の際に汚れがついたワックスの汚水処理が課題でした。当初は、いかに汚水をきれいな水に戻すかを検討していましたが、メッセナゴヤで出会った水処理を専門とする会社から、汚水をきれいな水に戻すことよりも、汚れのついたワックスをできるだけ出さない方がよいとのアドバイスをもらい、汚水を大幅に減らすワックスの処理方法が開発できました。

意外なヒントが隠された 貴重なイベント

メッセナゴヤの魅力は、目ごろお付き合いすることがない企業の方との新たな接点ができ、事業に関する様々なヒントがもらえることです。



朝日メンテナンス工業株式会社
執行役員統括本部バリュー推進部長
井口 敬司 氏

東京の展示会は単一テーマのものが多いが、メッセナゴヤは、異業種交流による思いがけないアイデアがもらえるのが魅力です。